

競争を生き抜く代理店

（株）日本シンクタンク 代表取締役 那須 顯一

108

TEL06-6282-6488(代)
http://www.j-thinktank.com/

努力と勇気でチャンスをつかむ

豊洲問題で近隣は価値下落?

ノーベル生理学・医学賞に大隅氏

最近、東京都の築地市場（中央区）から移転予定の豊洲市場（江東区）の盛り土・汚染問題ばかりを、TVで見せられてる気がしますが、大阪在住の私からすると『はやく決着しないかなあ』の程度ですが、豊洲市場近隣のマンションなどはすでに資産価値が下落しているとも報じられていますので、近隣にお住まいの方は気がでないのかもしれないですね。

マイナス金利が保険にも影響

販売停止で解約が殺到することも

これを風評被害と表現する方もいらっしゃると思いますが、もし事実なのであれば仕方ありません。また今、東京全体がインバウンドやオリンピック需要で、土地の高騰状態なのかもしれませんし、それまでに売却するのであれば投資になるのでしょうか、そうではなく、住まいや終の棲家として購入されたのであれば、このタイミングで買わずにオリンピック終了後まで待つって買えば良かったのではないかな、と思います。

販売環境はまだまだ変化する

すでにインバウンドの

要なたんばく質などを分解する「オートファジー」と呼ばれる仕組みの解明と、ネットの情報による「オートファジー（Autophagy）」は、細胞が持っている、細胞内のタンパク質を分解するための仕組みの一つ。自食（じしょく）と呼ばれる。酵母からヒトにいたるまでの真核生物に見られる機構であり、細胞内での異常なタンパク質の蓄積を防いだり、過剰にタンパク質合成したときや栄養環境が悪化したときにタンパク質のリサイクルを行った。

東京工業大学栄誉教授 大隅良典さんが、今年ノーベル生理学・医学賞の受賞者に選ばれました。受賞理由は、細胞が不要なたんばく質などを分解する「オートファジー」と呼ばれる仕組みの解明と、ネットの情報による「オートファジー（Autophagy）」は、細胞が持っている、細胞内のタンパク質を分解するための仕組みの一つ。自食（じしょく）と呼ばれる。酵母からヒトにいたるまでの真核生物に見られる機構であり、細胞内での異常なタンパク質の蓄積を防いだり、過剰にタンパク質合成したときや栄養環境が悪化したときにタンパク質のリサイクルを行った。

変わるという意味では、弊社の所在する大阪府大阪市では、地方銀行や信用金庫の路面支店が、普通の会社の事務所と同じビルの中層階などに移転が目立ちます。これまで信金でも支店と言え、駐車場がなくとも必ず路面店という印象があったのですが、利用者側からすると利便性はかなりの損なわれつつあります。それでもそうする理由がどこかにあるのでしよう。また、セブン・楽

り、細胞質内に侵入した病原微生物を排除することで生体の恒常性維持に際しては、このほか、細胞の老化抑制にも関与することが知られている。autoはギリシア語の「自分自身」を表す接頭語、phagyは「食べる」という意味とあります。個人的にオートファジーという言葉が浅く知っていたので、これがノーベル賞に選ばれたのはかなり驚き。これでオートファジーに目の目が当たります。従って自分自身のために今後オートファジーの情報を取得して勉強してみたいと思います。そこに病気の予防や、医療に頼る前のヒントがあるはず。これで医療業界、ともすれば保険業界（特に生命保険）も大きく変わっていくことになるでしょう。

保険ショップの現場から...

西田 理恵 75

先月は一か月通して、ご契約者さまからの紹介でこの来店が目立ちました。その中で二組ご紹介いたします。

K山様はお子様のご結婚されて住宅を購入。初孫ももうじき生まれる、などそういった節目で「保険」というキーワードが思い出されました。生保でも損保でも商品別の返戻率の高い設定をして販売していた保険会社が販売停止をした場合、一気に償還期限が来る時期に経営面で追い込まれる会社もあるのかもしれないと、K山様もご心配されました。現在60歳。逆に入社して、今思えば第一印象が大目に見えていた、と後悔しています。

「一期一会を実感したお客様との出会い」

やはり大切なのは第一印象 目指すはお客様から一目ぼれ

「一期一会を実感したお客様との出会い」

一期一会を実感した お客様との出会い

感からご紹介くださったというお話を聞きました。私はK山様に一番合っている保険を一生懸命考えました。K山様もご加入いただいた際の保険の必要性と保障について細かく説明し、三大疾病の終身保険でした。今ご加入の保険は、10年後には満期になり、継続には保険料が相当上がります。K山様も今なら健康状態も良く選択肢も多数あるため一緒に保障内容を検討し、なから選んでいただきました。

その日はご印鑑等お持ちでなかったK山様は「今日入るつもりなんてなかったけど、印鑑忘れてたわ！今週末主人も連れてくるから一緒に仕上げてもらえますか？」と本意にうれしそうに予約を取っていただきました。逆に入社して、今思えば第一印象が大目に見えていた、と後悔しています。

「一期一会を実感したお客様との出会い」

「一期一会を実感したお客様との出会い」

「一期一会を実感したお客様との出会い」

「一期一会を実感したお客様との出会い」